哲学堂公園再整備に「妖怪」を活用せよ

立憲・国民・ネット・無所属議員団　ひやま　隆



哲学堂公園は、創設者である井上円了博士の哲学思想を体現した名勝であり、現在その再整備が進められている。今夏、小学生の息子の「妖怪」をテーマとした自由研究で、哲学堂公園に何度も足を運んだ。園内に点在する妖怪にまつわる文化資源を巡る中で、同公園が単なる「哲学」の場にとどまらず、井上円了が体系化した「妖怪学」の拠点という独自の歴史的文脈を持っていることを改めて実感した。

妖怪というテーマは、老若男女問わず幅広い世代の関心と知的好奇心を惹きつける極めて強力なコンテンツである。「水木しげるロード」で有名な鳥取県境港市など、妖怪を活用したまちおこしの事例は全国各地に見受けられる。今後の再整備に当たっては、歴史的・景観的価値の保全を図りつつ、この「妖怪」という魅力あふれるコンテンツを最大限に活かしながら、子どもから高齢者、観光客まで多様な人々が集う、更なる賑わいの創出と魅力あふれる公園づくりを目指してはどうか。区の見解を伺う。

区長　哲学堂公園には、別名「妖怪門」と呼ばれる哲理門があるなど、妖怪との親和性があり、活用の工夫次第では、魅力的なコンテンツになり得ると認識している。現在も哲学堂公園では妖怪を活用したイベント等を開催しており、引き続き指定管理者や関係機関と連携しながら、「妖怪」に係るイベント等を企画することで、更なる賑わいの創出と魅力あふれる公園づくりに繋げていきたい。

拙速な新北口駅前エリア再整備事業計画改定を見直せ

自由民主党議員団　高橋　かずちか



拙速な再整備事業計画改定を見直し、時間をかけて議論するべきと考えるがどうか。

区長　検討の各段階で区民や議会等の意見を伺い、可能な限り早期の実現を図る。

私道整備助成制度の見直しを検討せよ

測量経費や部分的な整備に対する助成などを検討しては。

区長　より利用しやすい制度の在り方を検討していく。

中華民国（台湾）との国際交流の進展について問う

①区内のアニメ漫画関連資源との連携手法は。②民間交流の可能性は。③学校間の交流を、どう具体化するのか。

区長　①観光振興や文化交流、地域経済の活性化につながる取り組みを検討する。②食文化や地域資源を活かした交流を検討する。③オンライン交流から具体化し、スポーツ、文化活動、将来的な相互訪問へ交流を広げていく。

江古田住宅の建替え計画に地域貢献の視点を反映させよ

隣接する江原小学校も活用できる方策など、地域貢献の視点を計画に反映させては。

区長　地域や関係機関の意見を踏まえつつ、必要な都市計画を定めていく。

「中野区版・ベーシックサービス」の政策を構築せよ

公明党議員団　甲田　ゆり子



①命、健康、生活の尊厳を支える基本的なサービスについて、所得・年齢・介護度等の要件の妥当性や、対象拡大や無償化等に係る財政負担と効果を全庁的に検証し、その結果を「中野区版・ベーシックサービス」として体系化し、政策や予算に反映しては。②介護事業所の人材不足の実態、人材紹介会社への支出等について、早急に実態調査をしては。③介護人材への住宅支援や定着支援、外国人介護職員への合同研修や交流支援等、区独自の支援策を構築しては。

区長　①既存サービスは各所管で見直し・改善を行い、全庁的な調整が必要な事項は優先度を踏まえて検討する。体系化については、先行自治体の事例を調査・研究する。②既存調査で採用・離職状況や業務負担等を把握したが、不十分な事項もある。現場の状況を伺い、追加して把握する。

誰もが移動しやすいまちづくりを推進せよ

①路上駐輪の状況や民間の駐輪場の使われ方を把握し、商業施設に対して、利用しやすい駐輪環境の整備への協力を求めていく。②開桃園跨線橋の中野駅側に310台分設置する届出が出されている。③JR東日本の関連会社に中野駅での実施を働きかけたい。

3Rを推進し、資源の有効活用を図れ

日本共産党議員団　武田　やよい



①イベント時におけるリユース食器の使用は、身近なところのごみ減量や啓発、町会を始めとした地域団体への支援にも繋がると考える。リユース食器の貸出事業を実施に向けて検討すべきでは。②区は、第5次中野区環境基本計画で、徹底した資源化、再生素材や再生可能資源のリサイクルを施策として位置付けるとともに、第5次中野区一般廃棄物処理基本計画で、ごみとして収集した物の資源化、新たな資源品目の回収を挙げている。地域や企業と連携し、ごみの発生抑制・リサイクルを進める手段を広げていくべきと考えるが、区の見解は。

区長　①イベント時における課題を整理していく。②企業では、循環型社会形成の取り組みの一つとして、「水平リサイクル」が進められており、そうした資源回収において、企業は自治体をパートナーと見ており、連携の提案も受けているところである。区の3R推進にも寄与することから、地域との連携も含め、仕組みの構築を検討していく。

平日日中の子どもの居場所整備を通じた不登校支援を

①共働き家庭が多い中、小学生の子どもを一人で家に残していくことは心配であり、学校とは異なる平日日中の居場所が求められていると考えるが、区の見解は。②こども家庭庁の補助事業である、児童育成支援拠点事業を活用した小学生の平日日中の居場所について、当事者である子どもと保護者の意見を十分に聞き、検討すべきでは。

区長　①共働き家庭の増加に伴い、不登校児童が安全・安心に過ごせる平日日中の居場所の確保は、重要な課題であると認識している。②当事者である子どもや、保護者のニーズの把握に努めるとともに、他自治体の状況にも注視しながら、検討していく。

在宅避難の環境整備に関する取り組みを推進せよ

都民ファーストの会中野区議団　大沢　ひろゆき



区は、約34・5万人の区民の内30万人以上が在宅避難になると想定している。①停電時でも在宅避難者が涼をとれるよう、クーリングシェルターや路線バスなどを活用すべきと考えるが、区の見解は。②停電への備えを支援するため、東京都の補助金を活用し、蓄電池の普及を図るべきでは。③上下水道が破損した場合でも使用可能なトイレカーなどの導入を進めてはどうか。

区長　①区有施設に加え、民間施設などの活用も有効であり、検討していく。②蓄電池を含めた家庭内備蓄の促進に取り組む。③計画的なトイレ確保策を検討していく。

酷暑対策の着実な拡充を

7月時点でクーリングシェルターとTOKYOクールシェアスポットを合わせて48カ所、民間施設は2カ所の状況から何カ所まで拡充したのか。

区長　総数は93カ所で、民間施設は48カ所に増加した。

平和の森公園ドッグランの更なる環境改善を進めよ

照明の改善の必要性と実施時期に関する区の見解を伺う。

区長　改善が必要であり、9月中に工事実施予定である。

アウトリーチ体制の見直しに取り組め

立憲・国民・ネット・無所属議員団　斉藤　ゆり



①複雑化・複合化した地域生活課題に対応するため、「包括的な支援体制」構築が求められる。区のアウトリーチ体制における、継続的な個別支援、多機関連携、地域ネットワークの構築といった機能の所管と、果たすべき責務は整理すべきだと考えるが、見解を伺う。②町会・自治会は地域のつながりを支える重要な役割を担っている。地域支援の一環として、地域の実情に応じた伴走型の活動支援に取り組んではどうか。

区長　①各機能を担う主体の役割や責務等を整理し体制の再構築に取り組む。②職員が活動の場に出向くなど支援の強化・充実を図っていく。

実効性ある交通安全対策を

中野区の道路は狭く、危険な箇所が多い。関係多機関と連携し、道路や交差点ごとに状況を分析し、対策を講じ、更に対策後の効果検証まで行う仕組みを、今年度改定する第11次中野区交通安全計画に盛り込んではどうか。

区長　現在、計画の改定を進めており、そうした仕組みも併せて検討する。

事業進捗を適時公表せよ

野方駅から井荻駅間の連続立体交差化の進捗状況は適切な時期に知らせてもらいたい。特にまちづくりや区民への影響が大きい事業の構造形式が高架化なのか地下化なのかについては、どのタイミングで公表されるのか伺う。

区長　令和10年3月まで行う調査で検討し、結果を都市計画素案説明会で提示する。

「区議会だより」は各戸配布しています

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまのお手元にお届けしています。

また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れることができます。ご利用ください。

【問合せ】区議会事務局